

野々市に生まれ、育ち、60年を暮らしてきました。
そのため、ふるさと野々市への思いは
人一倍強いものがあります。
40歳で町議会議員を皮切りに、
県議会議員として4期16年。
政治にたずさわり20年になります。

政治は誰のものなのか。何をなすべきなのか。
県民一人ひとりのものであり、
県民に寄り添ったものだ、私は考えています。
当選以来、変わらぬスローガンであります。
「政治は身近にある」は私の政治信条です。
継続は力です。前へ進むためには、勇気をもって
変えていくことも必要です。

「ふるさと石川県とこの野々市市をさらに発展させる」
一人ひとりが、もっともっとチャレンジするために、
あなたとともに作る野々市のために、
この思いを出発点として、
力を合わせて、
私と一緒に始めましょう。

野々市市の
明日に
向かって。



吉田 修【プロフィール】

昭和37年9月21日生まれ。野々市に育ち、野々市町御園小学校PTA副会長など地域活動に取り組む。平成15年、野々市町議会議員に初当選。平成19年、石川県議会議員に初当選。現在4期目。

身長182cm、体重71kg
(家族)妻、息子、愛犬

【主な公職】

未来石川議員会幹事長、石川県議会議会運営委員会副委員長、石川県議会改革推進会議副会長、小松空港国際化推進石川県議会議員連盟副会長、日中友好促進石川県議会議員連盟副会長、日台友好促進石川県議会議員連盟副会長、スポーツ振興石川県議会議員連盟副会長、石川県・野々市市バウンドテニス協会会長、高橋川改修促進期成同盟会副会長、安原川改修促進期成同盟会顧問、野々市市文化協会・体育協会・美術文化協会顧問、野々市市トランポリン協会会長、野々市市山岳協会会長、野々市市ソフトボール連盟会長、野々市市パークゴルフ協会顧問、野々市市スポーツ少年団顧問、野々市市茶道協会顧問、野々市市建設業協同組合顧問、野々市市国際友好親善協会参与

(令和4年12月現在)

吉田おさむ公式HPを
リニューアルしました。



www.yoshidaosamu.jp

スマートフォンからご覧になれます。

吉田 修 後援会事務所

〒921-8804 野々市市野代2丁目116

TEL.076-216-5301 FAX.076-216-5302

メールアドレス info@yoshidaosamu.jp

あなたと、ともに。
寄り添う政治

石川県議会議員

吉田 おさむ

YOSHIDA OSAMU

県政と暮らしの
架け橋になる。



石川、野々市の 未来に向けた 4つの柱

元気なまちづくり

- 魅力の創造発信によるにぎわいの創出
- 働きやすい活気のあるまち

安心して暮らせる社会づくり

- 思いやりのまち、心の通う福祉のまち
- 災害に強い防災・減災対策の充実

個性あふれる人づくり

- 学校教育の充実と青少年の育成
- 生涯学習・文化・スポーツ活動の充実

住む人の交流を大切に した環境づくり

- あらゆる世代の交流
- 学び、楽しめる協働のまち



4つのアクション。そして、1つのプロミス。

アクション1

チャレンジ
いしかわ

元気な産業を
育てる

- 地場産業・中小企業を支え、新たな分野の創出
- 地元農産物のブランド化とIT活用により食料自給率の向上をめざす
- 企業誘致と雇用の安定

アクション2

ムーブ
いしかわ

交流と賑わいを
生み出す

- 豊かな観光資源を発掘・発信
- 北陸新幹線の大阪延伸の促進、県内全線開業効果の拡大
- 交通網を整備し、建設産業も応援

アクション3

セーフティ
いしかわ

安心・安全の
暮らしを守る

- Withコロナ、Afterコロナ時代を見据える
- 異常気象や多発する災害に強い県土づくり
- 子育て支援、女性の活躍、高齢者や障がい者に寄り添う共生社会に対処
- 変化する教育環境への対応

アクション4

リニューアル
いしかわ

デジタルで
未来を目指す

- ITで環境にやさしいエコシステムづくり
- SDGs（持続可能な開発目標）を明確にし、誰も取り残さない社会の実現
- すべての世代がチャレンジできる未来

プロミス1

コミュニケーション
いしかわ



- いつでもどこでも、寄り添う政治の実現
- 政治を知ってもらう、行政を知ってもらうための機会づくり
- とともに語り合い、ともに行動し、一緒に進める姿勢